

横浜市立大学大学院医学研究科通則

制 定 平成 21 年 3 月 1 日 規程第 219 号
最近改正 令和 7 年 12 月 1 日 規程第 72 号

(研究科の組織)

第 1 条 医学研究科（以下「本研究科」という。）に次の専攻を置く。

医科学専攻（修士課程・博士課程）

看護学専攻（博士前期課程・博士後期課程）

(研究科の目的)

第 2 条 本研究科は、医学、看護学及び諸科学の知識と技術を基礎として、より高度な学識と実践能力を培うことによって、地域社会及び国際社会において活躍・貢献することのできる人材を育成するとともに、研究成果を還元することにより、社会の発展に寄与することを目的とする。

2 医科学専攻は、医学及び諸科学の専門的知識と技術を基礎として、医学・医療の未開の領域を切り開き社会に還元できる、医科学研究者及び専門的職業人を育成することを目的とする。

3 看護学専攻は、広い視野に立脚して看護学の専門性を追究できる人材及び看護学の実践的研究能力をもって実践現場を改革できる人材を育成し、地域の保健医療福祉の発展に寄与することを目的とする。

(入学者の選考)

第 3 条 入学者の選考方法、時期、合格判定等は研究科代議員会において決定する。

(指導教員)

第 4 条 学生の授業科目の履修及び学位論文の作成等に対する指導のため、学生ごとに指導教員を置く。

2 研究科長は、研究科代議員会の議を経て、主指導教員及び副指導教員を指名する。

3 指導教員は、主指導教員 1 名、ほか副指導教員 1 名以上を置くことができる。

(授業科目)

第 5 条 授業科目及び単位数は、別表によるものとする。

(他大学の大学院等における授業科目の履修及び研究指導)

第 6 条 学生は、学長が研究上必要と認めるときは、他大学の大学院（外国の大学院を含む）の授業科目を履修すること又は他大学の大学院（外国の大学院を含む）又は研究所等（大学院に相当する教育研究機関及び病院を含む。）において必要な研究指導を受けることができる。当該研究指導を受ける期間は、原則として 3 か月以上 1 年以内とする。ただし、博士課程においては、医学研究科代議員会の議を経て、1 年毎に延長できるものとする。

2 前項により修得した単位および本研究科入学前に修得した単位については、次の各号に定める単位数を上限として、横浜市立大学院学則（以下、「学則」とする。）

第 15 条第 1 項または第 3 項に定める修了の要件における単位として算入すること

ができる。

- (1) 修士課程医科学専攻 8 単位
- (2) 博士前期課程看護学専攻 2 単位
- (3) 博士課程医科学専攻 6 単位
- (4) 博士後期課程看護学専攻 2 単位

3 「横浜市立大学国際総合科学部・国際教養学部・国際商学部・理学部およびデータサイエンス学部学生の大学院授業科目の履修に関する規程」に基づき、本研究科入学前に本研究科での授業科目を履修した場合は、8 単位を上限として横浜市立大学大学院学則第 15 条第 1 項に定める修了要件における単位として算入することができる。ただし、前項により修得した単位がある場合は、前項により修得した単位を含めて 8 単位とする。

(他研究科等における授業科目の履修及び研究指導)

第 7 条 学生は、学長が研究上必要と認めるときは、本学の他研究科（他専攻を含む）の授業科目を履修すること又は、必要な研究指導を受けることができる。

2 前項により修得した単位および本研究科入学前に修得した単位については、次の各号に定める単位数を上限として、学則第 15 条第 1 項または第 3 項に定める修了の要件における単位として算入することができる。

- (1) 修士課程医科学専攻 8 単位
- (2) 博士前期課程看護学専攻 2 単位
- (3) 博士課程医科学専攻及び博士後期課程看護学専攻 2 単位

(成績評価)

第 8 条 成績の評価は、試験の結果、平常の成績、出席状況等を総合的に判断して行い、60 点以上を合格とし、授業科目の所定の単位を与える。

2 成績の評価と点数の関係は、次のとおりとする。

- 秀 (SA) : 90 点～100 点
- 優 (A) : 80 点～89 点
- 良 (B) : 70 点～79 点
- 可 (C) : 60 点～69 点
- 不可 (D) : 59 点以下

3 他大学院等において修得した単位につき、評価基準が明確に判断できない場合は、所定の単位に評価を付けず認定と表記する。

4 学生は、成績の評価に関して疑問がある場合は、本研究科長に申し出ることができる。

(転研究科、転専攻)

第 9 条 本研究科長は、本研究科学生が本学大学院の他の研究科に転科を志望する旨を申し出たときは、本研究科教授会の議を経て、これを許可することができる。

2 本研究科長は、本研究科への転科を志望する者があるときは、当該専攻で審査のうえ、本研究科教授会の議を経て、許可することができる。

3 本研究科長は、本研究科学生が本研究科内の転専攻を志望する旨を申し出たときは、志望先及び当該専攻において審査のうえ、本研究科教授会の議を経て、これを

許可することができる。

(学位論文の審査)

第 10 条 研究科代議員会は、学位論文審査のため、学位審査委員会を置く。

2 学位論文の審査に必要な事項は、「横浜市立大学大学院医学研究科博士の学位論文審査に関する内規」及び「横浜市立大学大学院医学研究科修士の学位論文審査に関する内規」に定める。

(その他)

第 11 条 この規則に定めるもののほか、研究科に関して必要な事項は、別に定める。

附 則

この通則は、平成 21 年 3 月 1 日から施行し、平成 20 年 4 月 1 日から適用する。

附 則

1 この規程は、平成 22 年 4 月 1 日から施行する。

2 博士課程生命分子情報医科学専攻、生体機能医科学専攻、生体システム医科学専攻は、改正後の本通則第 1 条の規定にかかわらず、平成 22 年 3 月 31 日に当該専攻に在学する者が当該専攻に在学しなくなる日までの間、存続するものとする。

附 則

この通則は、平成 24 年 4 月 11 日から施行し、平成 24 年 4 月 1 日から適用する。

附 則

この通則は、平成 25 年 10 月 8 日から施行し、平成 25 年 9 月 22 日から適用する。

附 則

この通則は、平成 30 年 4 月 1 日から施行・適用する。

附 則

この通則は、令和 3 年 4 月 1 日から施行・適用する。

附 則

この通則は、令和 3 年 11 月 1 日から施行・適用する。

附 則（令和 7 年度規程第 72 号）

この通則は、令和 7 年 12 月 1 日から施行・適用する。

別表 (授業科目の名称及び単位数)
医学研究科(修士課程)医科学専攻

授業科目名	単位数	授業科目名	単位数
生命倫理セミナー	1	人類遺伝学	4
大学院医学セミナー	2	臨床統計学	4
臨床医学概論 I	2	再生外科学	4
医科学概論 I (A)	1	呼吸器病学	4
医科学概論 I (B)	1	臨床腫瘍学	4
医科学概論 I (C)	1	泌尿器科学	4
医科学実験法 I (A)	1	肝胆脾消化器病学	4
医科学実験法 I (B)	1	リハビリテーション医学	4
放射線治療技術研修	8	総合診療医学	4
臨床腫瘍学概論 IA	1	放射線診断学	4
臨床腫瘍学概論 IB	2	放射線治療学	4
腫瘍放射線医学概論	2	疫学	4
臨床研究入門1	1	循環器内科学	4
臨床研究入門2	1	特別研究(医科学研究コース)	15
放射線治療技術学	2	特別研究(放射線治療技術コース)	4
英語プレゼンテーション法	1	がんプロ特講 I	1
先端医科学研究概論	1	がんプロ特講 II	2
バイオインフォマティクス実践	1	大学院・日本語入門 I	2
バイオインフォマティクス特講	1	大学院・日本語入門 II	2
疾患モデル動物概論	1	大学院・日本語 I	2
ゲノム医学	2	大学院・日本語 II	2
病院マネジメント概論	1	大学院・日本語 III	2
医療と経営	2	大学院・日本語実践	1
薬理学	4		
遺伝子発現制御学	4		
分子生物学	4		
生殖生育病態医学	4		
視覚器病態学	4		
循環制御医学	4		
病態制御内科学	4		
医学教育学	4		
法医学	4		
分子内分泌・糖尿病内科学	4		
消化器内科学	4		
消化器・腫瘍外科学	4		
生体制御・麻酔科学	4		
病態病理学	4		
微細形態学	4		
臓器再生医学	4		
頭頸部生体機能・病態医学	4		
顎顔面口腔機能制御学	4		
外科治療学	4		
運動器病態学	4		
神経内分泌学	4		
神経解剖学	4		
神経内科学	4		
精神医学	4		
脳神経外科学	4		
分子生体防御学	4		
免疫学	4		
分子病理学	4		
幹細胞免疫制御内科学	4		
環境免疫病態皮膚科学	4		
発生成育小児医療学	4		
救急医学	4		
形成外科学	4		

別表 (授業科目の名称及び単位数)
医学研究科 (博士課程) 医科学専攻

授業科目名	単位数	授業科目名	単位数
生命倫理セミナー	1	再生外科学	4
大学院医学セミナー(A)	1	呼吸器病学	4
大学院医学セミナー(B)	1	臨床腫瘍学	4
臨床医学概論ⅡA	2	泌尿器科学	4
医科学概論Ⅱ	4	肝胆脾消化器病学	4
医科学実験法Ⅱ	1	リハビリテーション医学	4
先端のがん臨床研修	7	総合診療医学	4
臨床腫瘍学概論ⅡB	2	放射線診断学	4
腫瘍放射線医学概論	2	放射線治療学	4
臨床研究入門1	1	疫学	4
臨床研究入門2	1	循環器内科学	4
英語プレゼンテーション法	1	特別研究	20
先端医科学研究概論	1	特別研究(がんプロコース)	10
バイオインフォマティクス実践	1	がんプロ特講Ⅰ	1
バイオインフォマティクス特講	1	がんプロ特講Ⅱ	2
疾患モデル動物概論	1	大学院・日本語入門Ⅰ	2
ゲノム医学	2	大学院・日本語入門Ⅱ	2
病院マネジメント概論	1	大学院・日本語Ⅰ	2
医療と経営	2	大学院・日本語Ⅱ	2
薬理学	4	大学院・日本語Ⅲ	2
遺伝子発現制御学	4	大学院・日本語実践	1
分子生物学	4		
生殖生育病態医学	4		
視覚器病態学	4		
循環制御医学	4		
病態制御内科学	4		
医学教育学	4		
法医学	4		
分子内分泌・糖尿病内科学	4		
消化器内科学	4		
消化器・腫瘍外科学	4		
生体制御・麻酔科学	4		
病態病理学	4		
微細形態学	4		
臓器再生医学	4		
頭頸部生体機能・病態医科学	4		
顎顔面口腔機能制御学	4		
外科治療学	4		
運動器病態学	4		
神経内分泌学	4		
神経解剖学	4		
神経内科学	4		
精神医学	4		
脳神経外科学	4		
分子生体防御学	4		
免疫学	4		
分子病理学	4		
幹細胞免疫制御内科学	4		
環境免疫病態皮膚科学	4		
発生成育小児医療学	4		
救急医学	4		
形成外科学	4		
人類遺伝学	4		
臨床統計学	4		

別表（授業科目の名称及び単位数）
医学研究科（博士前期課程）看護学専攻

授業科目名	単位数	授業科目名	単位数
看護研究方法論	2	先端成人看護学特講 I	2
看護研究方法論演習	1	先端成人看護学特講 II	2
看護倫理学	2	先端成人看護学特講 III	2
看護管理学	2	先端成人看護学演習 I	2
看護コンサルテーション論	2	先端成人看護学演習 II	2
看護継続教育学	2	先端成人看護学特別演習	4
看護政策学	2	先端成人看護学特別研究	8
看護理論	2	老年看護学特講 I	2
高度実践フィジカルアセスメント論	2	老年看護学特講 II	2
高度実践生理学・病態生理学	2	老年看護学特講 III	2
高度実践薬理学	2	老年看護学特講 IV	2
看護統計学	2	老年看護学演習 I	2
看護生命科学特講 I	2	老年看護学演習 II	2
看護生命科学特講 II	2	老年看護学演習 III	2
看護生命科学特講 III	2	老年看護学専門実習 I	2
看護生命科学演習 I	2	老年看護学専門実習 II	4
看護生命科学演習 II	2	老年看護学専門実習 III	4
看護生命科学特別演習	4	老年看護学特別演習	4
看護生命科学特別研究	8	老年看護学特別研究	8
クリティカルケア・周麻醉期看護学特講 I	2	老年看護学課題研究	4
クリティカルケア・周麻醉期看護学特講 II	4	小児看護学特講 I	2
クリティカルケア・周麻醉期看護学特講 III	4	小児看護学特講 II	2
クリティカルケア・周麻醉期看護学特講 IV	4	小児看護学特講 III	2
クリティカルケア・周麻醉期看護学特講 V	1	小児看護学特講 IV	2
クリティカルケア・周麻醉機看護学特講 VI	4	小児看護学演習 I	2
クリティカルケア・周麻醉期看護学特講 VII	2	小児看護学演習 II	2
クリティカルケア・周麻醉期看護学特講 VIII	2	小児看護学演習 III	2
クリティカルケア・周麻醉期看護学特講 IX	2	小児看護学特別演習	4
クリティカルケア・周麻醉期看護学特講 X	2	小児看護学専門実習 I	2
クリティカルケア・周麻醉期看護学特講 XI	2	小児看護学専門実習 II	2
クリティカルケア・周麻醉期看護学特講 XII	2	小児看護学専門実習 III	6
クリティカルケア・周麻醉期看護学特講 XIII	2	小児看護学特別研究	8
クリティカルケア・周麻醉期看護学特講 XIV	2	小児看護学課題研究	4
クリティカルケア・周麻醉期看護学演習 I	2	母性看護学特講 I	2
クリティカルケア・周麻醉期看護学演習 II	2	母性看護学特講 II	2
クリティカルケア・周麻醉期看護学演習 III	4	母性看護学特講 III	2
クリティカルケア・周麻醉期看護学専門実習 I	6	母性看護学演習 I	2
クリティカルケア・周麻醉期看護学専門実習 II	4	母性看護学演習 II	2
クリティカルケア・周麻醉期看護学専門実習 III	2	母性看護学特別演習	4
クリティカルケア・周麻醉期看護学専門実習 IV	4	母性看護学特別研究	8
クリティカルケア・周麻醉期看護学専門実習 V	4	助産学特講 I	2
クリティカルケア・周麻醉期看護学専門実習 VI	4	助産学特講 II	2
クリティカルケア・周麻醉期看護学専門実習 VII	4	助産学特講 III	2
クリティカルケア・周麻醉期看護学課題研究	4	助産学特講 IV	2
基礎看護学特講 I	2	助産学特講 V	2
基礎看護学特講 II	2	助産学演習 I	2
基礎看護学特講 III	2	助産学演習 II	2
基礎看護学演習 I	2	助産学演習 III	6
基礎看護学演習 II	2	助産学演習 IV	2
基礎看護学特別演習	4	助産学演習 V	2
基礎看護学特別研究	8	助産学演習 VI	2
看護プロフェッショナル教育学特講 I	2	助産学演習 VII	1
看護プロフェッショナル教育学特講 II	2	助産学演習 VIII	2
看護プロフェッショナル教育学特講 III	2	助産学演習 IX	1
看護プロフェッショナル教育学演習 I	2	助産学実習 I	9
看護プロフェッショナル教育学演習 II	2	助産学実習 II	2
看護プロフェッショナル教育学特別演習	4	助産学課題研究	4
看護プロフェッショナル教育学特別研究	8	精神看護学特講 I	2
看護管理学特講 I	2	精神看護学特講 II	2
看護管理学特講 II	2	精神看護学特講 III	2
看護管理学特講 III	2	精神看護学特講 IV	2
看護管理学演習 I	2	精神看護学特講 V	2
看護管理学演習 II	2	精神看護学演習 I	2
看護管理学特別演習	4	精神看護学演習 II	2
看護管理学特別研究	8	精神看護学演習 III	2
成人看護学特講 I	2	精神看護学演習 IV	2
成人看護学特講 II	2	精神看護学専門実習 I	1
成人看護学特講 III	2	精神看護学専門実習 II	2
成人看護学演習 I	2	精神看護学専門実習 III	2
成人看護学演習 II	2	精神看護学専門実習 IV	2
成人看護学特別演習	4	精神看護学専門実習 V	5
成人看護学特別研究	8	精神看護学課題研究	4
感染看護学特講 I	2	精神看護学特別研究	8
感染看護学特講 II	2	地域看護学特講 I	2
感染看護学特講 III	2	地域看護学特講 II	2
感染看護学特講 IV	2	地域看護学特講 III	2
感染看護学演習 I	2	地域看護学演習 I	2
感染看護学演習 II	2	地域看護学演習 II	2
感染看護学演習 III	2	地域看護学演習 III	2
感染看護学専門実習 I	3	地域看護学特別演習	4
感染看護学専門実習 II	4	地域看護学特別研究	8
感染看護学専門実習 III	3	「以下、がんプロフェッショナル養成プラン」	
感染看護学特別演習	4	「インテンシブプログラム」	
感染看護学課題研究	4	がん共通特論 I	1
感染看護学特別研究	8	がん共通特論 II	1
がん看護学特講 I	2	がん共通特別演習	1
がん看護学特講 II	2	がん共通特別実習	2
がん看護学特講 III	2	臨床研究概論	1
がん看護学特講 IV	2		
がん看護学特講 V	2		
がん看護学演習 I	2		
がん看護学演習 II	2		
がん看護学専門実習 I	2		
がん看護学専門実習 II	4		
がん看護学専門実習 III	4		
がん看護学課題研究	4		

別表（授業科目の名称及び単位数）
医学研究科（博士後期課程）看護学専攻

授業科目名	単位数
看護学研究論	2
看護学研究論演習	1
医療倫理論	2
医療統計学	2
看護学教育論	2
医療心理学	2
看護ケアシステム開発学特論	2
看護管理学システム特論	2
成人看護科学特論	2
感染看護学開発特論	2
健康支援看護学特論	2
生命科学特論	2
ウイメンズヘルス看護学特論	2
発達療養支援看護学特論	2
小児看護学特論	2
老年看護学システム開発特論	2
アディクション看護学開発特論	2
社会精神看護学特論	2
地域ケアシステム看護学特論	2
看護学特別演習	2
看護学特別研究Ⅰ	2
看護学特別研究Ⅱ	2
看護学特別研究Ⅲ	4